

名古屋大学 医学系研究科・助教 公募要領

1	募 集 件 名	助教（テニュアトラック）の公募	
2	募集者の名称	国立大学法人東海国立大学機構	
3	所 属	名古屋大学大学院医学系研究科 総合保健学専攻 バイオメディカルイメージング情報科学	
4	募 集 内 容	[職務内容（業務内容、担当科目等）] （雇入れ直後） 《主たる担当分野》放射線技術科学分野 放射線技術学（医用画像工学・医用画像解析学・画像診断学）の講義ならびに学生実験実習の担当及び放射線技術科学分野（医用画像工学・医用画像解析学・画像診断学）の研究に従事する。また、一定の割合で専攻内の役割を分担する（各種委員会における教授・准教授の補佐など）。 （変更の範囲） ・東海国立大学機構が指定する業務	
		[勤務地] （雇入れ直後）愛知県名古屋市東区 （変更の範囲）東海国立大学機構が指定する就業場所	
		[募集人員] 助教（テニュアトラック）・1名または2名	
		[着任時期] 2026年4月1日以降のできるだけ早い時期	
5	募 集 研 究 分 野	大分類	医学
		小分類	放射線科学, 生体医工学
6	勤 務 形 態	常勤（テニュアトラック） 契約期間：期間の定めあり（任期5年） 試用期間：あり（採用日から6か月） 契約の更新可能性：有（本学テニュアトラック制度に基づき定める基準による。審査に合格した場合はテニュアを付与） 通算契約期間：東海国立大学機構名古屋大学テニュアトラック制に関する規程の定めるところによる。 https://public1.legalcrud.com/thers_ac/act/110001177.html	
7	応 募 資 格	[必要な特定分野の資格・条件（学位などを含む）・専門性等の詳細] 以下の全ての要件を満たしていること。 （１）診療放射線技師としての臨床経験を5年以上有することが望ましい。 （２）放射線技術科学分野（医用画像工学・医用画像解析学）の業績を有すること。 （３）博士の学位を有するまたは取得見込みが望ましい。	
8	待 遇	[採用後の待遇（給与、務時間、休日、保険等）] ・東海国立大学機構職員就業規則の定めるところによる。 https://public1.legalcrud.com/thers_ac/act/110010928.html ・給与は東海国立大学機構名古屋大学年俸制適用教員給与規程において定める年俸制とする。	

		https://public1.legalcrud.com/thers_ac/act/110001585.html ・専門業務型裁量労働制により、1日7時間45分働いたものとみなされる。 ・休日：土・日曜日、国民の祝日、年末年始（12月29日～1月3日） ・加入保険：文部科学省共済組合、厚生年金、労働者災害補償保険、雇用保険 ・受動喫煙防止措置：原則としてキャンパス内は喫煙禁止
9	応募期間	2025年11月11日（火）～2026年1月20日（火）
10	応募・選考結果通知連絡先	[応募方法（提出書類の送付先）] 《提出書類》 （1）履歴書（様式1，名古屋大学大学院医学系研究科・保健学科のホームページでダウンロードのこと） （2）業績目録（様式2，名古屋大学大学院医学系研究科・保健学科のホームページでダウンロードのこと） （3）これまでの研究概要と今後の研究と教育に関する抱負（A4横書き二枚以内） （4）主要な論文3編の別冊またはコピー （5）照会可能な方2名の氏名・所属・連絡先 （6）審査に役立つと考えられる他の事項（学会・社会活動など） （7）「11.その他」に記載の様式1「類型該当性の自己申告書とフローチャート（別紙）」1部 *上記（1）～（7）の提出書類をPDFにして提出してください。 《提出先》 名古屋大学医学部・医学系研究科 大幸地区事務統括室 大幸総務係 E-mail：shomu1★met.nagoya-u.ac.jp（★を@に変換してください。） *応募は全てPDFにてE-mailにて送付してください。メールのタイトルは、「放射線技術科学助教応募」としてください。E-mailでの提出はファイルが約10MBを超えると受信できない可能性があります。その場合は分割して提出してください。 《応募締切》 2026年1月20日（火）17時必着 《問合せ先》 〒461-8673 名古屋市東区大幸南一丁目1番20号 名古屋大学大学院医学系研究科 総合保健学専攻 西井龍一 TEL：052-719-3154 E-mail：nishii.ryuichi.g1★f.mail.nagoya-u.ac.jp（★を@に変換してください。） 《ホームページ》 名古屋大学大学院医学系研究科・医学部保健学科のトップページ (http://www.met.nagoya-u.ac.jp/)の「教員公募」欄から入ってください。 [選考内容（選考方法、採否の決定）] （1）書類審査 （2）必要に応じて面接（プレゼンテーションを含む。）を行うことがあります。 なお、面接時の旅費は自己負担となります。） ・面接実施者については、電子メールで連絡をします。 ・応募者への最終結果の連絡は、採用者決定後に電子メールで行います。

11	そ の 他	・名古屋大学は、業績（研究業績、教育業績、社会的貢献、人物を含む。）の評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用します。 ・提出された書類については、本選考以外の目的には使用しません。 ・応募書類は、本選考委員会が責任を持って処分し、返却しません。 ・面接に要する交通費は自己負担となります。 ・2021 年 11 月「外国為替及び外国貿易法」（外為法）に基づく「みなし輸出」における管理対象の明確化に伴い、大学・研究機関における教職員への機微技術の提供の一部が外為法の管理対象となりました。これに伴い、本公募に応募の際には「類型該当性判断のフローチャート」を確認したうえで、様式 1「類型該当性の自己申告書とフローチャート（別紙）」の提出が必要となります。以下から自己申告書様式をダウンロード・記入し、他の応募書類とともにご提出ください。 https://nuss.nagoya-u.ac.jp/s/QokKx7KKTEmi3rq なお、採用となった場合は別途「誓約書」の提出が必要となります。 ・本学では、多様性の推進やワークライフバランスの促進に、積極的に取り組んでいます。詳細については以下の URL をご覧ください。 ジェンダー・ダイバーシティセンター Web サイト： https://www.kyodo-sankaku.provost.nagoya-u.ac.jp/ ダイバーシティ、エクイティ、インクルージョン&ビロッキング (Diversity, Equity, Inclusion & Belonging: DEIB) 推進宣言： https://www.thers.ac.jp/about/declaration/deib/index.html ・出産・育児・介護・病気等の理由により、過去に研究活動を中断・遅延した期間があれば、その点を履歴書に記載することができます。本学ではそれを記載したことにより、不当な評価を受けることはありません。
----	-------	--